

総務委員会資料

(令和4年2月10日 総務委員会追加提出資料)

2(1) 川崎市土地開発公社「次期 経営改善及び連携・活用に関する方針案」の策定について

追加資料 川崎市土地開発公社「次期 経営改善及び連携・活用に関する
方針案」正誤表

令和4年2月14日
財 政 局

令和4年2月10日(木)報告しました総務委員会資料2(1)9ページ、5. 財務見通しに一部誤りがありましたので、正誤表を掲載します。

誤

法人(団体名)		川崎市土地開発公社		所管課	財政局資産管理部資産運用課		
5. 財務見通し							
		現状			見込み		
収支及び財産の状況(単位:千円)		令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
損益計算書	営業収益(事業収益)	1,388,308	1,051,373	1,095,042	1,509,376	1,114,960	1,114,960
	営業費用(事業原価)	1,369,728	1,033,015	1,076,884	1,487,194	1,101,964	1,101,964
	営業費用(販売費及び一般管理費)	26,362	26,362	26,362	26,362	26,362	26,362
	うち減価償却費	5,535	5,535	5,535	5,535	5,535	5,535
	営業損益	△17,782	△8,005	△8,204	△4,180	△13,366	△13,366
	営業外収益	17,502	17,502	17,502	17,502	17,502	17,502
	営業外費用	805	805	805	805	805	805
	経常損益	8,915	8,692	8,493	12,517	3,331	3,331
	税引前当期純利益	8,915	8,692	8,493	12,517	3,331	3,331
	税引後当期純利益	8,915	8,692	8,493	12,517	3,331	3,331
貸借対照表	総資産	11,715,443	11,691,033	11,699,526	11,712,042	6,715,373	6,718,704
	流動資産	11,279,963	11,268,472	11,289,827	11,314,940	6,316,419	6,328,931
	固定資産	435,479	422,561	409,699	397,103	398,954	389,773
	総負債	10,179,744	10,146,642	10,146,642	10,146,642	5,146,642	5,146,642
	流動負債	179,744	146,642	146,642	146,642	146,642	146,642
	固定負債	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	5,000,000	5,000,000
純資産	1,535,699	1,544,391	1,552,884	1,565,401	1,568,731	1,572,062	
資本金	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
剰余金等	1,515,699	1,524,391	1,532,884	1,545,401	1,548,731	1,552,062	
主たる勘定科目の状況(単位:千円)		令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
事業収益	13,376	13,373	13,372	13,296	7,960	7,960	
事業原価	1,965	1,965	1,965	1,965	1,965	1,965	
総資産	7,550,705	6,830,705	5,855,785	4,677,805	3,557,805	2,477,805	
総負債	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	5,000,000	5,000,000	
本市の財政支出等(単位:千円)		令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
補助金							
負担金							
委託料							
指定管理料							
貸付金(年度末残高)							
損失補償・債務保証付債務(年度末残高)	10,000	10,000	10,000	10,000	5,000	5,000	
出捐金(年度末状況)	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
(市出捐率)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
財務に関する指標		令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
流動比率(流動資産/流動負債)	6275.6%	7684.4%	7698.9%	7716.0%	4307.4%	4315.9%	
有利子負債比率(有利子負債/純資産)	651.2%	647.5%	644.0%	638.8%	318.7%	318.1%	
経常収支比率(経常収益/経常費用)	100.6%	100.8%	100.8%	100.8%	100.3%	100.3%	
純資産比率(純資産/総資産)	13.1%	13.2%	13.3%	13.4%	23.4%	23.4%	
経常費用に占める市財政支出割合 (補助金+負担金+委託料+指定管理料)/経常費用							
経常収益に占める市財政支出割合 (補助金+負担金+委託料+指定管理料)/経常収益							
法人コメント		今後の見通し			本市コメント		
現状認識		今後の見通し			今後の見通しに対する課題		
近年の営業損益は、営業収益(事業収益)をなす公有地の再取得割合が少なかったことにより、販売費及び一般管理費を含めると、営業損失となっています。今後も同様の傾向が見込まれるため、雑収益等により経常損益及び当期損益の黒字を確保し、適正な運営を行います。		今後、市への処分が進むと貸付収入の確保が難しくなることが見込まれるため、駐車場や自動販売機の設置等、様々な活用について事業者に提案し、引き続き新たな貸付による収入確保についても検討を行います。また、令和元年6月の公社債発行により低利の事業資金を調達することで、簿価抑制が可能となりましたが、令和6年度が償還期限となるため、平成30年度に市が策定した「長期保有土地解消計画」の進捗状況を踏まえながら、最も有利な資金調達手法を検討します。今後も効率的な資金調達や新たな収入確保について検討を進めながら、市と協力しながら取り組んでまいります。			長期保有土地の解消計画により、今後、市への処分が進むと貸付収入の確保が難しくなることが見込まれるため、駐車場や自動販売機の設置等、様々な活用について事業者に提案し、引き続き新たな貸付による収入確保についても検討を行います。令和6年度の公社債償還期限の際には、最も有利な資金調達ができるように、市との情報共有を綿密に行い、取り組んで下さい。今後も、市の事業計画を円滑に進めるため、市の要請に迅速やかに対応し、機動的かつ安定した運営を行うことを期待します。		

正

法人(団体名)		川崎市土地開発公社		所管課	財政局資産管理部資産運用課		
5. 財務見通し							
		現状			見込み		
収支及び財産の状況(単位:千円)		令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
損益計算書	営業収益(事業収益)	1,388,308	1,051,373	1,095,042	1,509,376	1,114,960	1,114,960
	営業費用(事業原価)	1,369,728	1,033,015	1,076,884	1,487,194	1,101,964	1,101,964
	営業費用(販売費及び一般管理費)	26,362	26,362	26,362	26,362	26,362	26,362
	うち減価償却費	5,535	5,535	5,535	5,535	5,535	5,535
	営業損益	△17,782	△8,005	△8,204	△4,180	△13,366	△13,366
	営業外収益	17,502	17,502	17,502	17,502	17,502	17,502
	営業外費用	805	805	805	805	805	805
	経常損益	8,915	8,692	8,493	12,517	3,331	3,331
	税引前当期純利益	8,915	8,692	8,493	12,517	3,331	3,331
	税引後当期純利益	8,915	8,692	8,493	12,517	3,331	3,331
貸借対照表	総資産	11,715,443	11,691,033	11,699,526	11,712,042	6,715,373	6,718,704
	流動資産	11,279,963	11,268,472	11,289,827	11,314,940	6,316,419	6,328,931
	固定資産	435,479	422,561	409,699	397,103	398,954	389,773
	総負債	10,179,744	10,146,642	10,146,642	10,146,642	5,146,642	5,146,642
	流動負債	179,744	146,642	146,642	146,642	146,642	146,642
	固定負債	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	5,000,000	5,000,000
純資産	1,535,699	1,544,391	1,552,884	1,565,401	1,568,731	1,572,062	
資本金	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
剰余金等	1,515,699	1,524,391	1,532,884	1,545,401	1,548,731	1,552,062	
主たる勘定科目の状況(単位:千円)		令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
事業収益	13,376	13,373	13,372	13,296	7,960	7,960	
事業原価	1,965	1,965	1,965	1,965	1,965	1,965	
総資産	7,550,705	6,830,705	5,855,785	4,677,805	3,557,805	2,477,805	
総負債	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	5,000,000	5,000,000	
本市の財政支出等(単位:千円)		令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
補助金							
負担金							
委託料							
指定管理料							
貸付金(年度末残高)							
損失補償・債務保証付債務(年度末残高)	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	5,000,000	5,000,000	
出捐金(年度末状況)	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
(市出捐率)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
財務に関する指標		令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
流動比率(流動資産/流動負債)	6275.6%	7684.4%	7698.9%	7716.0%	4307.4%	4315.9%	
有利子負債比率(有利子負債/純資産)	651.2%	647.5%	644.0%	638.8%	318.7%	318.1%	
経常収支比率(経常収益/経常費用)	100.6%	100.8%	100.8%	100.8%	100.3%	100.3%	
純資産比率(純資産/総資産)	13.1%	13.2%	13.3%	13.4%	23.4%	23.4%	
経常費用に占める市財政支出割合 (補助金+負担金+委託料+指定管理料)/経常費用							
経常収益に占める市財政支出割合 (補助金+負担金+委託料+指定管理料)/経常収益							
法人コメント		今後の見通し			本市コメント		
現状認識		今後の見通し			今後の見通しに対する課題		
近年の営業損益は、営業収益(事業収益)をなす公有地の再取得割合が少なかったことにより、販売費及び一般管理費を含めると、営業損失となっています。今後も同様の傾向が見込まれるため、雑収益等により経常損益及び当期損益の黒字を確保し、適正な運営を行います。		今後、市への処分が進むと貸付収入の確保が難しくなることが見込まれるため、駐車場や自動販売機の設置等、様々な活用について事業者に提案し、引き続き新たな貸付による収入確保についても検討を行います。また、令和元年6月の公社債発行により低利の事業資金を調達することで、簿価抑制が可能となりましたが、令和6年度が償還期限となるため、平成30年度に市が策定した「長期保有土地解消計画」の進捗状況を踏まえながら、最も有利な資金調達手法を検討します。今後も効率的な資金調達や新たな収入確保について検討を進めながら、市と協力しながら取り組んでまいります。			長期保有土地の解消計画により、今後、市への処分が進むと貸付収入の確保が難しくなることが見込まれるため、駐車場や自動販売機の設置等、様々な活用について事業者に提案し、引き続き新たな貸付による収入確保についても検討を行います。令和6年度の公社債償還期限の際には、最も有利な資金調達ができるように、市との情報共有を綿密に行い、取り組んで下さい。今後も、市の事業計画を円滑に進めるため、市の要請に迅速やかに対応し、機動的かつ安定した運営を行うことを期待します。		